

8. 経営高度化のための「集落法人版モラル向上手法」の構築

1. 背景とねらい

本県では、集落法人の設立を推進しており、設立後は経営の高度化が求められている。集落法人の経営の高度化には、作業員一人一人のモラル(働く意欲)向上が欠かせない。

村杉(1994)が開発したDP(Desire Provision)方式モラル・サーベイ(意欲の調査、以下DP調査)はモラルを「理念」、「職務」、「対人」及び「報酬」の4要因に分け、作業員の希望に相当する「重要度(D)」と組織の実態に相当する「実現度(P)」を測定する手法である。この「重要度」と「実現度」の差の評価によって作業員の希望に応じたモラル向上策を導き出すことが可能であり、組織の改善につながりやすい手法とされる。

本研究では、集落法人の作業員に対し、DP調査を行い、モラルの向上策を検討・実施する取組みを「集落法人版モラル向上手法」と称し、これを構築する(図1)。

2. 成果の内容

- 1) 一般企業用のDP調査の調査票は設問が48と多く、集落法人に不適合な調査項目もあるため、項目の削除や表現の修正により30問からなる集落法人用の調査票を作成した(表1,2)。
- 2) 集落法人の作業員へのDP調査の結果、4要因のうち「理念」及び「職務」はモラル向上に効果が高いとされる満足要因である(平成22年度研究成果情報集参照)。
- 3) モラル向上策の検討・実施を実践した結果、次のことが考えられる。作業員の十分な意見交換に基づくスローガンの作成によって、「理念の認知」、「目標一致度」などを中心に「理念」の実現度が高まる。作業打合せなどによる作業目的の明確化及び作業員の能力発揮や成長を考慮した職務分担によって、「仕事の自信」、「仕事の責任」、「仕事での能力発揮」、「仕事の適性感」などを中心に「職務」の実現度及び重要度が高まる。グッド&ニューの継続的な実施によって、気分は有意に上向き(表3)、「対人」の実現度及び重要度が高まる。労賃の増加、作業環境の改善などによって、「待遇」の実現度が高まる。また、モラル向上への継続的な取組みは役員への評価を高めることが期待される。
- 4) 理論の説明、集落法人用の調査票及び調査方法、分析方法、モラル向上策の事例等からなる普及指導員用の「集落法人版モラル向上手法」マニュアルを作成した。

3. 利用上の留意点

モラル向上策の検討・実施段階では、役員の理解と継続的な取組みが必要である。

(栽培技術研究部)

4. 具体的データ

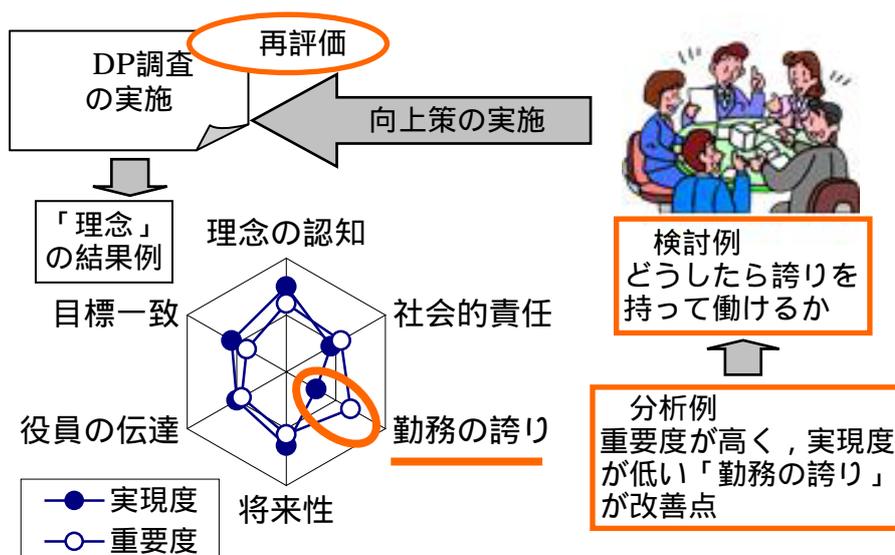


図1 「集落法人版モラル向上手法」の流れ

表1 集落法人用DP調査の調査票(抜粋)

調査項目	5 勤務の誇り			
実現度 (P)	設問	あなたは、この法人で働いていることに誇りを持っていますか		
	回答	持っていない	少し持っている	持っている
重要度 (D)	設問	このことはあなたにとって		
	回答	意味がない	あまり重要でない	少し重要である 大変重要である

表2 集落法人用DP調査の調査項目

理念	職務	対人	待遇 ^{注)}
1 目標一致度	7 仕事の達成感	17 役員の配慮	25 労賃の同僚との比較
2 理念の認知	8 仕事への挑戦心	18 チームワーク	26 労賃の仕事との比較
3 役員の伝達	9 仕事の自信	19 相互扶助	27 設備や職場環境
4 将来性	10 仕事での成長感	20 役員の人望	28 作業時間
5 勤務の誇り	11 仕事での能力発揮	21 法人の和	29 安全と健康
6 社会的責任	12 仕事の創造性	22 わたかまりの解消	30 疲労
	13 仕事の責任	23 構成員からの承認	
	14 仕事の自由裁量	24 仕事以外の人間関係	
	15 仕事の適性感		
	16 仕事の能力の承認		

注)「報酬」には、労賃に関する項目と作業環境・条件に関する項目が含まれるが、「報酬」という用語は、労賃のみを連想させるため、集落法人用DP調査では、これを「待遇」と表記する。

表3 グッド&ニューの実施による気分の変化

	実施前 > 実施後	実施前 < 実施後	実施前 = 実施後	有意確率
延べ回答者数 (人)	2	30	43	p=0.000<0.01

注1) グッド&ニューは、コミュニケーション・ツールの一つである。参加者の一人が最近身のまわりで起こった何か良い出来事、または新しいことを他の参加者に紹介し、他の参加者はこれに対して拍手する。これを順番に行い、全員が終わるまで繰り返す。これにより、習慣共有による一体感の向上、ポジティブ・シンキングの訓練、会話のきっかけづくりに役立つとされる。

- 2) 調査は平成22年6月～12月に14回実施した(1法人、延べ75人)
- 3) グッド&ニュー実施前後にその時の気分を5段階の天気マーク(雨マーク:1～晴マーク:5)で自己評価してもらった。
- 4) ウィルコクソンの符号付順位検定の結果を表示した。